2020年10月20日

フルクテンバウム博士からの個人的な手紙

親愛なる友人の皆様へ
私、アーノルド・フルクテンバウムと妻メアリー・アン・フルクテンバウムより

皆様の大半の方々はすでにご存知のことと思いますが、この20年以上にわたり、妻メアリー・アンは、多発性硬化症を患ってまいりました。特に腰から下の運動機能が徐々に低下する症状が進行してきました。まず杖をつくようになり、次は歩行器、そして車イスを使うようになり、現在は電動車イスに頼るようになりました。

最初の10年間、私たちは外部からの手助けなしで生活してまいりました。その後の10年間は、住み込みの介護者をひとり、それもここ2年ほどは複数名を置いて、在宅での妻の介護を続けてきました。しかし、今年2月頃にはこれ以上在宅での介護は困難であることが明らかとなっておりました。

そこで、祈りとともに、いくつかの長期介護施設を検討したところ、メアリー・アンに最適であろうと思える施設がひとつありました。
それは、一見すると病院には見えず、大きな個人の家のようです。施設としては小さい方で、定員はわずか16名ですが、彼女は十分に行き届いた世話を受けることができます。
相談に行ったときに空いていた部屋をすべて見せてもらいましたが、私が一番気に入った部屋は、フランス風の扉が付いているシングルの部屋でした。その扉を開けると、中庭に通じています。部屋には、専用のトイレも付いています。部屋に一人でいられるだけでなく、建物の中のほかのエリアに行けば、他の人たちとの交流もできます。
ここを彼女の新しい家にすることにしました。2月半ばに彼女はその施設に入所いたしました。私たちの自宅からはわずか3マイルしか離れておらず、私が出張で不在の時以外は、毎日彼女に会いにいくことができるのも、うれしいことです。

その施設の利用料は安くはありません。そこで、私は、アリエル・ミニストリーズの役員会の議長である、クリフ（ジェイク）ゴーグ氏と共に、弁護士に相談しました。このような高齢者の法的課題にどのように対処したらよいのか、結論は、介護のための特定信託財産の設定です。略称はＳＮＴ、これによりメアリー・アンのための寄附が可能となります。
信託財産の口座は、ジェイクを受託者として登録し、すでに開設いたしました。もし皆様の

中から援助をしていただける方がおられましたら、「メアリー・アン・フルクテンバウムの介護のための特定信託財産」あてに小切手を送るという方法で、寄附が可能です。
また、受託者であるジェイクに小切手を郵送するという方法もあります。その場合の住所は、次のとおりです。

Jake Hogue
514 Baltustrol Drive,
Cibolo, TX 78108-3598

または、

Ariel Ministries:
11926 Radium Street,
San Antonio, Texas, 78216-2713

小切手以外の方法としては、信託財産の口座に直接、銀行振込にて送金する方法もあります。この方法について、詳しくは、アリエル・ミニトリーズの本部事務所にお問い合わせください。電話番号は、210－344－7707、メール・アドレスは、homeoffice@ariel.org　です。
なお、寄附金は、メアリー・アンの介護のための信託財産宛てとなりますので、所得税法上の寄附金控除の対象にはならないことをご承知おきください。

どうか、この件につきましては、皆様が主に導かれているとお感じになる限りにおいて、なさいますように、私たちはそのように導かれてなされることを感謝いたしましょう。
そして、皆様がお祈りに覚えてくださることを何よりも恵みであると存じます。

主にあって、
アーノルド　と　メアリー・アン